



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月8日

上場会社名 川西倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9322 URL <https://www.kawanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川西 二郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 米井 雄一

TEL 078-671-7931

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	7,090	27.5	433	78.9	466	69.1	308	85.8
2022年3月期第1四半期	5,559	2.8	242	113.6	276	103.8	166	67.4

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 720百万円 (125.4%) 2022年3月期第1四半期 319百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	40.38	
2022年3月期第1四半期	21.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	37,579	20,754	48.3
2022年3月期	36,883	20,080	47.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 18,159百万円 2022年3月期 17,642百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		8.00		6.00	14.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		9.00		7.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、添付資料P.02「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」および、本日(2022年8月8日)に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	13,580	21.8	675	45.3	725	39.5	475	47.5	62.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、添付資料P.02「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」および、本日(2022年8月8日)に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	8,258,322 株	2022年3月期	8,258,322 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	611,575 株	2022年3月期	611,575 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	7,646,747 株	2022年3月期1Q	7,629,175 株

(注)自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.02「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済社会活動が正常化に進む中で、各種政策の効果もあり、景気に持ち直しの動きが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化や、原油高、円安の一段の進行など、今後も不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のもと当社グループは、2024年度を最終年度とする中期経営計画『Vision2024物流イノベーションへの挑戦』で掲げる、物流センターの機能拡充や運送部門強化、海外物流業務の強化による既存事業の拡大・強化、次世代型物流倉庫の建設や基幹システム再構築の検討など、成長に向けた取組と戦略的投資の調査研究に取り組んでおります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

当第1四半期連結累計期間においては、国内物流事業では、前期の下期から回復基調であった貨物の荷動きが依然として好調に推移し、倉庫への入出庫、保管高も前年同期を上回り、国際物流事業においても海上運賃が引き続き高水準で推移したほか、貨物の取扱いも好調に推移したことにより、営業収益は前年同期を上回る結果となりました。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益についても前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比27.5%増加の7,090百万円、営業利益は前年同期比78.9%増加の433百万円、経常利益は前年同期比69.1%増加の466百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比85.8%増加の308百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①国内物流事業

国内物流事業においては、貨物の取り扱いが堅調に推移し、倉庫業務においては入出庫高、保管高とも前年同期を上回り、神戸港での港湾運送取扱業務及び運送業務についても堅調に推移し、営業収益、セグメント利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は前年同期比10.3%増加の4,961百万円、セグメント利益は前年同期比11.9%増加の441百万円となりました。

②国際物流事業

国際物流事業においては、輸出入貨物の増加、海上運賃マーケットの影響、海外子会社の業績も堅調に推移したことにより営業収益およびセグメント利益は前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は前年同期比110.6%増加の2,027百万円、セグメント利益は前年同期比263.1%増加の184百万円となりました。

なお、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業並びに太陽光発電の売電事業等のその他事業は、営業収益は前年同期比1.7%増加の105百万円、セグメント利益は前年同期比4.5%増加の66百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、短期借入れに伴う現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ695百万円増加の37,579百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、短期借入金の新規借入れや長期借入金の返済、前期末未払法人税等の支払いにより、前連結会計年度末に比べ21百万円増加の16,824百万円となり、また、当第1四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加、為替の影響による為替換算調整勘定や非支配株主持分の増加により、前連結会計年度末に比べ674百万円増加の20,754百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向から2022年5月11日に公表しました業績予想を修正しております。

詳細については本日（2022年8月8日）公表しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,111,474	4,758,889
受取手形、営業未収入金及び契約資産	3,953,992	4,141,126
その他	986,019	846,615
貸倒引当金	△410	△427
流動資産合計	9,051,076	9,746,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,556,535	11,434,135
機械装置及び運搬具（純額）	1,786,512	1,738,128
工具、器具及び備品（純額）	131,846	139,644
土地	6,287,438	6,322,293
リース資産（純額）	845,252	828,281
建設仮勘定	1,975,056	2,099,793
有形固定資産合計	22,582,642	22,562,277
無形固定資産		
港湾等施設利用権	1,897,534	1,897,534
その他	748,157	747,111
無形固定資産合計	2,645,692	2,644,646
投資その他の資産		
投資有価証券	1,092,287	1,140,329
長期貸付金	1,767	1,642
繰延税金資産	56,548	60,258
退職給付に係る資産	183,472	178,531
差入保証金	796,194	802,601
その他	477,882	446,546
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	2,604,553	2,626,309
固定資産合計	27,832,888	27,833,233
資産合計	36,883,964	37,579,438

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,883,675	1,694,683
短期借入金	743,204	1,417,920
リース債務	91,152	92,363
未払法人税等	262,723	103,092
賞与引当金	286,529	139,137
役員賞与引当金	1,178	847
その他	414,174	395,972
流動負債合計	3,682,640	3,844,016
固定負債		
長期借入金	9,722,382	9,495,975
リース債務	296,245	276,421
繰延税金負債	169,160	247,503
役員株式給付引当金	83,794	88,702
退職給付に係る負債	1,155,931	1,175,923
資産除去債務	447,474	448,357
その他	1,246,003	1,247,972
固定負債合計	13,120,991	12,980,855
負債合計	16,803,632	16,824,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	1,898,242	1,898,242
利益剰余金	13,801,191	14,063,504
自己株式	△552,611	△552,611
株主資本合計	17,254,823	17,517,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	279,720	320,879
繰延ヘッジ損益	△6,002	20,007
為替換算調整勘定	40,045	231,212
退職給付に係る調整累計額	74,263	69,815
その他の包括利益累計額合計	388,027	641,915
非支配株主持分	2,437,481	2,595,514
純資産合計	20,080,332	20,754,566
負債純資産合計	36,883,964	37,579,438

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業収益	5,559,448	7,090,740
営業原価	4,740,869	6,046,671
営業総利益	818,578	1,044,068
販売費及び一般管理費	576,219	610,411
営業利益	242,359	433,656
営業外収益		
受取利息	23,552	6,495
受取配当金	13,109	13,344
為替差益	—	17,754
不動産賃貸料	5,045	6,176
その他	5,932	3,725
営業外収益合計	47,640	47,495
営業外費用		
支払利息	13,733	14,246
為替差損	187	—
営業外費用合計	13,920	14,246
経常利益	276,078	466,906
特別利益		
固定資産売却益	2,991	29
投資有価証券売却益	—	1,577
補助金収入	—	4,925
特別利益合計	2,991	6,533
特別損失		
固定資産除却損	197	0
投資有価証券売却損	—	1,348
事務所移転費用	5,906	—
外国付加価値税等	3,528	—
特別損失合計	9,632	1,348
税金等調整前四半期純利益	269,437	472,091
法人税、住民税及び事業税	53,729	111,923
法人税等調整額	44,420	46,777
法人税等合計	98,149	158,701
四半期純利益	171,287	313,389
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,104	4,581
親会社株主に帰属する四半期純利益	166,183	308,808

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）
四半期純利益	171,287	313,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,646	41,158
繰延ヘッジ損益	△29,271	26,009
為替換算調整勘定	214,362	344,618
退職給付に係る調整額	△4,975	△4,447
その他の包括利益合計	148,468	407,339
四半期包括利益	319,756	720,729
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	226,913	562,695
非支配株主に係る四半期包括利益	92,842	158,033

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	4,497,071	962,685	5,459,757	99,691	5,559,448	—	5,559,448
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	3,595	3,595	△3,595	—
計	4,497,071	962,685	5,459,757	103,286	5,563,044	△3,595	5,559,448
セグメント利益	394,401	50,910	445,312	64,054	509,366	△267,007	242,359

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△267,007千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△266,524千円及びその他の調整額△483千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	4,961,456	2,027,155	6,988,612	102,127	7,090,740	—	7,090,740
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	2,894	2,894	△2,894	—
計	4,961,456	2,027,155	6,988,612	105,022	7,093,635	△2,894	7,090,740
セグメント利益	441,459	184,882	626,342	66,921	693,263	△259,606	433,656

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△259,606千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△259,121千円及びその他の調整額△485千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。